

研究課題名：質問紙調査によるがん疫学研究の研究基盤の構築に関する研究

1. 研究の対象

平成9年(1997年)から令和7(2025年)3月末まで入院された方

2. 研究目的・方法

当院では、平成9年(1997年)から、看護部の協力を得て、入院患者に対して質問紙を配布し、診療録への記載が必要な病歴、家族歴、生活習慣等の情報収集と研究目的としての健康状態と生活習慣に関する情報収集を同時に行ってきました。この質問紙調査で得られた情報と院内がん登録や診療情報と結合することによって、種々の患者コホート研究や症例対照研究の実施を可能とし、これまで、喫煙、飲酒、肥満、生殖歴による発症リスクの違い、また、予後との関連などを明らかにしてきました。

研究目的としての情報収集と電子データ化、集計・解析の手続きについては、これまで、個々の研究目的による研究計画を立案し、倫理審査委員会に申請し、承認を受け、実施してきました。しかし、今後も継続して安定的にデータを収集し、次代に引き継ぐためには、質問紙調査によって収集した情報を研究財産、研究資産として位置付け、継続性を担保する必要があります。

そこで、本研究では、これまで実施してきた質問紙調査による情報を当院の疫学研究の研究基盤として位置付け、適切な手続きをとることにより、今後も継続してデータを収集し、継続性を担保することを目的とします。

研究期間は、承認日～令和8年(2026年)3月31日までです。当初の研究期間は5年とします。研究期間の満了日前に継続の申請を行い、継続の必要性が認められれば5年毎に延長する方式とし、定期的に倫理審査委員会の審査を受けます。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

質問紙調査によりご回答いただいた次の情報を用います。

- ①生年月日、病歴など、②身長、体重など、③家族歴、④健康状態、喫煙・飲酒など、⑤食生活、⑥社会生活状況、⑦女性の健康(月経、妊娠など)、⑧その他本調査への意見など

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

宮城県立がんセンター治験・臨床研究管理室 倫理審査委員会担当
〒981 - 1293 宮城県名取市愛島塩手字野田山 47 の 1
TEL 022-384-3151（代表）（内線 974）

研究責任者：

宮城県立がんセンター研究所 がん疫学・予防研究部 金村 政輝
〒981 - 1293 宮城県名取市愛島塩手字野田山 47 の 1
TEL 022-384-3151（代表）（内線 915）